



あい 愛逢

第
14
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島1-20-21

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 坂本 敬子

発行日 2007年 1月 5日

初春のお喜びめでたく申し上げます

会員の皆様におかれましては“今年こそは〇〇に挑戦してみよう！
〇〇をやりとげるぞ！”等など、あふれる思いで新しい年をお迎えに
なったことと拝察しています。

昨年はいじめにあつて、自らの命を絶つた子どもの痛ましい事件や、
わが子を殺めるといふ忌まわしい事件があいつぎ、深い悲しみとやるせない思いをいたしました。

かけがえのない「いのち」が尊ばれ、犯されることのない世の中になることを願い今、私に
できる身近な問題、課題に取り組んでいきたいと思っています。

NPO愛逢では、昨年はじめて7回シリーズでボランティア講座を開催しました。講座終了間
もなく数名の方がボランティア活動をはじめられました。

2007年いよいよ団塊の世代の方々の定年がはじまります。あらゆる可能性を秘めたこの世代の
方たちが地域社会でどのような活動を展開していかれるのか新しい幕開けに期待しています。

今年もよろしく願いいたします。



理事長 坂本 敬子

おいしいもち

12月10日（日）第2回地域交流もちつき大会が開かれました。大勢の子供達がいまかいまか
かと待っている中、つきたてのもちをまるめ
各々の皿に入れて、きな粉、大根おろし、ぜん
ざいと全部の種類を食べ、「おいしい！」のひ
とこと。大人も子供も明るい笑い声のたえない
ひとときでした。きっと良い年になるでしょう。



NPO法人 愛逢



各部門・親睦交流会

2月25日【日】11時から
小中島福祉会館にて

2007年

各部門から 新年の抱負



〔移送サービス〕

移送サービスを担当させて頂いて5年目に入りました。この間色々なことを勉強させて頂きました。今年も利用者さんが信頼と安心感を持って利用頂けるようヘルパーさんと共に頑張りたいと思っております。

後藤 民夫



〔居宅介護支援事業〕

昨年は、ケアマネージャーとして1年に満たない私におつき合い下さりありがとうございました。今年も経験も少し積めましたので私が介護を受ける時、頼みたいようなケアマネに自分がなれているかを常に映しながら、何でも相談してみようと思っ頂けるケアマネを目指します。よろしく。 兼行栄子

〔配食サービス〕

毎日型になり1年が過ぎ、食数も順調にのびてきています。皆様からは日曜・祝日こそ利用したいという声があり、色々な型のニーズに答えてゆけるようにしなければと思っています。新しい男性スタッフも増え充実しつつあるのですが、人員不足の悩みは尽きません。今年こそ私達のこの指とまってくれる方集まって下さい。 橋平 浩子



〔訪問介護・自立支援事業〕

介護保険・自立支援ともケア一件数が増え走りつづけてあつと言う間の一年間でした。今年も、利用者さんとの出会いに感謝し、利用者さんが少しでも心豊かな生活ができるようなケアを心がけていきたいと思えます。 中田 佳代子



車イスで 街にでよう in 花鳥園



10月31日ボランティア講座を受講した人やスタッフ19名、車イス5台で神戸の花鳥園へ阪急電車、ポータライナーを乗り継いで車イスの実習に出かけました。

乗物の乗り降り、エレベーターの使い方、車イスを押すだけでなく乗ってみて目線の違いやのり心地など体感しました。

花鳥園の花の美しさ、フクロウの実演も見学して、心も癒される楽しい一日でした。

巽 エチ子



ボランティア講座が 好評のうちに終了しました

9月から始まったボランティア講座が、11月21日に好評のうちに終了しました。

7回の講座を通して延べ148名の参加があり、また読売新聞に掲載されたこともあって園田地区にとどまらず市内各地区から申込みがありました。

7回目の講座終了後、懇談会を持ちましたが、多彩な講座内容が好評でした。「早速ボランティアを始めたい」という方や、現在グル



ープを立ち上げようとしている方たちからは「勇気がでた」という嬉しい言葉もいただきました。

地域の中で助け合いの活動が広まること、また現在活動中の方にとってはスキルアップになればとの思いで開催しています。

なお、会場についても地域の英知大学のご好意で実現したことも、私たちにとっては意義あることでした。

参加者の声

ボランティア講座でハンドケアに出会いさっそく体に触られるのを嫌がる方に試してみました。ゆっくりしたリズムで肩から背中へとさすっていくと静かに受け入れて下さったのです。

これからも、ケアに活用していきたいと思っています。
守先 温子

ボランティア講座を終えて、さらに勉強を続けていきたいと思っています。「車イスで街に出よう」は、基本操作を学習していたとは言え、初めての実践。少し緊張しましたが学んだことが役にたち良い体験をしました。

畠中 盛喜



さっそくケアに活用！

骨折も癒えてうれしい 試歩の道
とみゑ

入院中、会長様には時々お見舞いただき
とつてもうれしかったです。また、退院の時に
は時間を早くしてと、勝手なことを言っ
てみませんでした。もっと早くお詫びをと思
いながら今日になり申し訳ありません。
ありがとうございました。

上 田 とみゑ さん
三 田 優子 さん
坂 本 敬子 さん
徳 田 道子 さん
菊 野 禮子 さん
仲 本 文子 さん
中 村 大蔵 さん



当会の趣旨にご賛同頂き、ご協力頂きましたことを熱くお礼申し上げます。



ふるさと

第15回

雪まつり



2月11日(祝) 11時~

会場 丸橋公園

高齢者から
障がい者
子供たちも



※ NPO愛達は 模擬店 を 出店します。

雪にまみれて
楽しい一日を
すごそうよ!



応援にきてね!!

ホ ッ ト 待 夢



年齢とともに月日の流れの早さを感じます。まわりの人たちの年を老いてゆく姿を見て、自分の姿をただしてゆきたいと思います。いろいろな人とかかわり、学びをすすめていくことのできる中にある現在に感謝している毎日です。

〈スリムになった女の子〉

葉の落ちた桜並木を眺めながら買い物に行く。花の盛りに歩くのは本当に美しいけれど今は、寒さにたえてその準備中だ。通るたびに小さな小さな芽が少しずつではあるが変化していく。自然の営みのリズムの不思議さ、たくましさを感じ、一緒に頑張ろうと思わさせられる。「命」の脈動が感じられる春への道が好きである。

(淑女)

